

＝令和元年度早川南小学校だより＝

はるき



令和元年5月7日

No.5

校長 坂野修一

令和最初の

山菜まつり、頑張りました！



日本全体が祝福モード一色に染まり、新しい時代「令和」がスタートしました。前半は雨模様の肌寒い日が多かったですが、後半からは夏を思わせる陽気になってきましたね。今日から6年生に新しい仲間が加わり、全校児童20名での令和元年度スタートになりました。お休みモードから勉強モード(仕事モード)に、上手にシフトチェンジしたいものです。!(^^)!

そんな10連休の真っ只中の3日(金)、好天のもと行われた早川山菜まつりで、子どもたちは大いに頑張りました！10連休の関係で、26日(金)が直近の練習…。間があいてしまって大丈夫かと心配しましたが、そんな心配は杞憂に終わりました。久しぶりに再会を楽しみ、伸び伸び楽しくリラックスして演奏、そして踊る姿があったのです。3月まで本校に勤務していた先生方も、ロ々に早川南小の温かい雰囲気懐かしんでおり、「早川南小はいいなあ…」の言葉が何度も出てきました。

4月からの転入生も、そして新任職員も、短い練習期間ではありましたが努力をしてくれました。2・3年生が新入生に踊りのお手本を示し、6人が演奏に花を添えてくれました。11月2日(土)のバンドフェスティバルが次の目標になります。新しく仲間に入る3年生と、転入生を加えた15人の吹奏楽団で、秋に向けてこれからもがんばっていききたいと思います。

平成最後の

児童総会終わる！

～みんなで協力し 支え合う 笑顔いっぱいの南小にしよう～

今年の早川南小学校の児童会スローガンは、「みんなで協力し 支え合う 笑顔いっぱいの南小にしよう」です。その他、原案には、昨年12月に行われた児童会役員選挙での候補者公約が含まれていました。当たり前といえば当たり前ですが、とても大切なことだと思うのです。「くつならべ」「いいとこ鳥」「紅葉集め」など、おもしろいネーミングの具体的な取り組みも、子どもたち一人ひとりのやる気につながると思いました。



話し合いのめあてとしては、「みんなに聞こえる声で発言しよう！」「他のクラスの意見をしっかりと聞こう！」がありました。峡南地区植樹祭が同時刻に行われた関係で、私は、児童総会後半から子どもたちの様子を拝見していましたが、各クラスで話し合ったことを、しっかりと発言していたり聞いていたりしたように思えました。めあてを達成できたのではないのでしょうか…。

教頭先生の最後の講評で、「今日の児童総会は良かったけれど、それだけですばらしい学校になるかな？」と子どもたちに投げかけがありました。「言うは易く行うは難し(いうはやすくおこなうはかたし)」の故事ことわざの意味が伝えられ、子どもたちが真剣な目つきで聞いていたことが印象的でした。

早川南小学校は、笑顔いっぱいの学校だと自負していますが、もっともっと笑顔いっぱいの学校になれるよう、子どもたちを支えていきたいと思った児童総会でした。